

**平成27年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：自然環境との共生		
指定管理者の名称	公益財団法人 伊丹市文化振興財団 <small>（団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内</small>		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 <small>（管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）</small>	指標名	入館者数 <span style="float: right;">（単位： 人 ）</span>	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	144,000	通期の実績値 <span style="float: right;">146,012</span>

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23※	H24※	H25	H26	H27（上期）	H27（通期）
	入館者数（人）		146,448	127,066	135,561	141,549	134,603	87,673

※H17、H23～H24年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度指定管理者の収支状況 <small>〈単位：千円〉</small>	計画（通期）		実績（通期）	
	〈収入の部〉		〈収入の部〉	
指定管理委託料	133,028	指定管理委託料	134,712	
事業収入（講座料収入等）		事業収入（講座料収入等）		
その他		その他		
合計	133,028	合計	134,712	
	〈支出の部〉		〈支出の部〉	
人件費	70,621	人件費	73,255	
維持管理経費	37,468	維持管理経費	35,862	
事業等経費	24,939	事業等経費	25,474	
その他		その他		
合計	133,028	合計	134,591	
	〈収支差〉		〈収支差〉	
収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	121	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <small>〈単位：千円〉</small>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入		-	-	27,371	26,149	28,768
（内、使用料収入）		-	-	26,872	25,657	28,344	-
市の支出		-	-	126,467	128,573	134,712	-
（内、指定管理委託料）		-	-	126,467	128,573	134,712	-
実質経費（歳出－歳入）		-	-	99,096	102,424	105,944	-

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	利用者が快適かつ安全に利用をして頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。平成27年度は、破損と老朽化が目立っていた映像ホール及び学習室の椅子の大部分を更新した。	A	館内は常時清潔に保たれており、備品等は適正に管理されている。また、施設の老朽化等に伴う修繕については、指定管理者が適宜修繕個所等の把握に努め、市と協議しつつ適切な修繕を実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適切な人員を配置し、円滑な管理運営を行っている。	B	館内会議の実施や日常業務の交替時の連絡伝達など、館内の情報共有も的確になされており、円滑に運営されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	AEDの使用訓練・避難訓練・防災訓練等を定期的実施。	B	緊急時の連絡体制が確立され、訓練等も適宜実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へに向けた取り組みを行っているか。	A	斬新でユニークなテーマの特別展・企画展講を積極的に企画・開催し、利用者の満足度も高い。生物多様性関連の自然観察会も積極的に実施している。苦情・トラブルについては迅速に対応している。	A	利用者に対しては、公平な扱いに徹している。また、障がい者の利用に対しては細かな配慮がなされている。また、企画展の際にはアンケートを実施することで、施設へのニーズの把握を行い、今後の施設運営・企画展に活かしていく姿勢がみられる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	実績に基づき年間事業を計画、より効果的な事業展開に努めている。	B	年間の事業計画に基づき、適正に運営されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類等の保管は適切に行っており、特に個人情報に関する取り扱いには細心の注意を払っている。	B	個人情報については細心の注意を払って取り扱っている。また、イベント等も市広報をはじめ、各種新聞・メディア等に積極的に紹介している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	市の施設担当課と調整を密にして、適切な予算管理を行っている。	A	指定管理者において適正に経理処理がなされている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	本年度の昆虫館は、特別展「いたこんニコニコパラダイス」など、開館25周年を記念する展示を実施した。結果、昨年度以上の来館者数を記録していることは、指定管理者の運営力が十分に発揮されたものと考えている。今後は、平成27年の伊丹市昆虫館運営協議会からの答申を反映し、生物多様性の拠点施設としての機能を高める事業を計画・実施していきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年1月27日 ～ 平成28年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	アンケート内容 : 伊丹市昆虫館の満足度について 回答内容 :	「とても満足した」「まあ満足した」という回答が全体の9割以上を占めており、ほとんどの方が同施設に満足していると思われる。今後もこの満足度を維持・向上できるように管理運営に努めたい。
回答者数	1)とても満足した 144件(76.8%)	
189	2)まあ満足した 35件(18.5%)	
	3)あまり満足しなかった 4件(2.1%)	
	4)まったく満足しなかった 2件(1.1%)	
	5)未記入 4件(2.1%)	

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置